

# NPO 法人放射線教育フォーラム 令和 7 年度第 3 回勉強会

日時：2026 年 3 月 1 日（日）13:30～16:00 （オンライン開催）

【テーマ】 放射線の理解を広めるために

## 【目的】

放射線教育フォーラムでは、多様な視点から放射線への興味と理解を深めるために、放射線に関する基礎的事項の説明から、放射線への興味を喚起するための事項を取り上げて勉強会を開催している。放射線の歴史的功績の話、放射線展などの活動を中心とした大学からの取り組み、そして教育現場における実践的な授業例という、三者三様な活動を紹介する。それぞれの講演を通して、放射線の新たな一面に触れ、知識を深める機会となれば幸いです。

開会挨拶（13:30～13:40）：柴田誠一理事長

座長：末木啓介

講演 1. 放射線の功績

（13:40～14:20）

講師：川合將義（高エネルギー加速器研究機構 名誉教授）

放射線が関与したノーベル賞研究は、1901 年のレントゲンの X 線発見から 2025 年の北川進まで 97 件となる。実用化製品には、最新の車や電化製品があり、住宅の主要な部品は高い性能と見栄えよく、長寿命を誇っている。放射線の経済性は 7 兆円を超え、原子力利用とゲノム創薬を加えれば、15 兆円超えである。

座長：緒方良至

講演 2. みんなのくらしと放射線展の紹介と大阪公立大学に於ける放射線関連研究の現状

（14:20～15:00）

秋吉優史（大阪公立大学 工学研究科）

みんなのくらしと放射線展の報告と 2026 年度事業の紹介・工学的感染症対策技術開発から派生したトリウムマントルピースからの  $^{220}\text{Rn}$  娘核種の捕集と管理区域外での非密封 RI 実験の検討・堺市に於ける放射線教育を実施するまでの問題点とその現状について話します。

休憩（15:00～15:10）

座長：吉澤幸夫

講演 3. 地域教材を使った小規模校での放射線教育の実践—桜島における継続的な放射線量測定を元に—

（15:10～15:50）

原口栄一（鹿児島市立東桜島中学校）

桜島近くの中学校で自然放射線を 1 年間観測し、噴火・爆発回数との関係を分析した結果、爆発との相関が示唆された。得られた知見を基に全学年で放射線実験を授業化した。

閉会挨拶（15:50～16:00）：緒方良至副理事長

## 【開催要項】

### 参加申込

NPO 法人放射線教育フォーラムのウェブサイト（<https://www.ref.or.jp/>）から申し込んで下さい。 TOPICS「令和 7 年度放射線教育フォーラム第 3 回勉強会」の「参加申込フォーム」に必要事項をご記入の上、送信してください。

定員： 100 名

参加申込期限：2026 年 2 月 25 日（水）17：00（定員に達し次第締切）

### 参加費：

1. NPO 法人放射線教育フォーラム会員：無料
2. 会員外の参加者：無料

### 事業継続のためのご支援のお願い

事業継続のため、ご支援を募っています 1 口 1000 円より、無理のない範囲でご協力をお願いします。

期限：2 月 25 日（水）

振込先：ゆうちょ銀行

郵便局の「払込取扱票」で送金する場合

口座記号・番号： 00270-8-75249

加入者名： NPO 放射線教育フォーラム

ゆうちょダイレクトで送金する場合

口座記号・口座番号： 00270-8-75249

口座名： トクヒホウシャセンキョウイクフォーラム

他金融機関から振り込む場合

口座番号： 当座 ○二九店（ゼロニキュウ店） 0075249

口座名： エヌピーオーホウジン ホウシャセンキョウイクフォーラム

問い合わせ先：NPO 法人放射線教育フォーラム事務局

entry@ref.or.jp